能　勢　町
子育てサポートブック

～こんなときどうしよう？～

令和７年度版

保護者の方へ

子育てサポートブックについて

この「子育てサポートブック」は、安心して子育てができるよう、子育てに関する能勢町のサービスや情報をまとめたものです。

子育て期はとても忙しいですが、最も充実したときを過ごすことのできる、すてきな時間です。

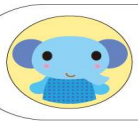
能勢町に住む皆さんが、いきいきと彩のある子育てができるよう、目的や年齢別にわかりやすく作成しています。そのお手伝いができることを願い、このサポートブックを作りました。ぜひご活用ください。

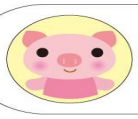
もくじ

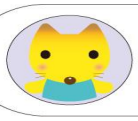
能勢町
子どもの未来応援センター・・・・1

妊娠がわかったら
各種手当と制度について教えて・・2

子ども・子育ての相談はどこに？・5


教育・保育給付認定制度とは？・・7


地域子育て支援センターで
できること・・・・・・・・・13


のせファミリー・サポート・
センターとは？・・・・・ 16

ブックスタート事業について・・・18

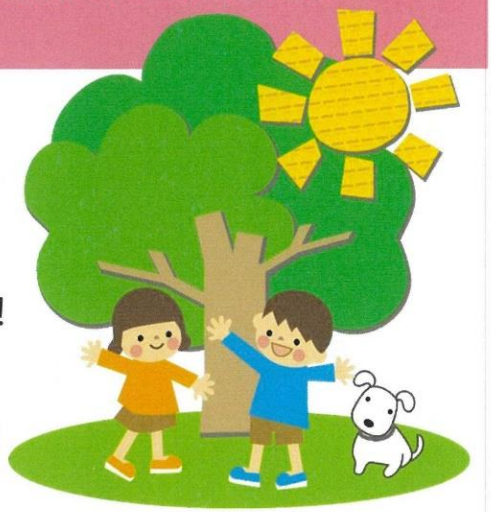
育児サークルに入るには・・・・・19

親子で出かけられる楽しい
場所を教えて・・・・・・・20

夜間・休日の緊急医療機関
を知りたい・・・・・・・・21

能勢町 子どもの未来応援センター

妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を提供します



「大阪のてっぺん能勢での生活」を　楽しむ
「マタニティーライフ」を　楽しむ
「子育て」を　楽しむ
「地域とのつながり」を　楽しむ
気になったことはすぐ相談できる「人」がいる！

能勢町ではママ・パパの育児や生活を支援することで
子どもの輝く未来を応援します！

家庭教育支援

★家庭教育支援チーム「ほっこり」（家庭教育支援員）が家庭や学校等を訪問して子育て・家庭教育に関する情報や学習機会の提供、相談などを行います。

★年３回、就学前児童（５歳児）及び小学生の全家庭を訪問し、情報誌「ほっこり」を配布します。

子育てモバイル配信サービス「のせっ子未来応援ナビ」

★能勢町の子育て情報をスマホや携帯電話で簡単に見ることができます。

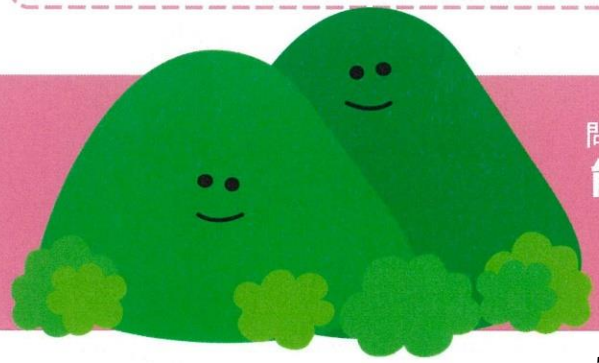
★配信サービスに登録していただくと予防接種のスケジュール支援や乳幼児健診・今月の教室などのメルマガを受け取れます。
（通信費・パケット代は利用者の負担となります）

親と子のリラックスたいむ「tsu★do★i」

★毎月１回、子どもと一緒に「作る」「楽しむ」「学ぶ」などの催しを楽しみ、参加者みんなでわいわいと交流を深めます。

子どもの健康・発達・発育の相談

★保健師・管理栄養士・心理判定員・作業療法士が担当します。
なんでも相談してください！



問合せ先
能勢町子どもの未来応援センター
（能勢町保健福祉センター内）
☎ 731－2150

妊娠がわかったら

◎　**母子健康手帳と妊婦健診受診券の交付申請を行います。**

交付場所　保健福祉センター
　　能勢町栗栖 82－1
連絡先　　健康づくり課（健康管理担当）
ＴＥＬ　　731-3201
アンケートの記入等がありますので、保健福祉センターの窓口にお越しください。

各種手当と制度について教えて

○**妊婦･子育て世帯のために**

名　称	対　象　者	所得制限	内　容	連　絡　先
妊婦のための給付及び相談支援事業	能勢町に住民票のある妊産婦とその家族	無	【相談支援】 妊娠届出時から面談・アンケートなどを通じて、身近な相談に応じます。 【妊婦のための支援給付】 妊婦に対して５万円、妊娠している子どもの人数に応じて５万円を給付します。対象となる方へは、妊娠届出以降に保健師からご案内します。	健康づくり課 （健康管理担当） ＴＥＬ 731-3201
産後ケア事業	能勢町に住民票のある母子 （おおむね出産後１年以内）	無	・お母さんと赤ちゃんの健康管理や産後の生活のアドバイス（乳房のケアも含む）、沐浴や授乳など育児手技の指導を行い、お母さんの心身のリフレッシュをサポートします。 ・費用助成あり。事前申込み必要。	健康づくり課 （健康管理担当） ＴＥＬ 731-3201

○ 子どもの手当

名　称	対　象　者	所得制限	内　容	連　絡　先
児童手当	高校生年代まで（18 歳到達後の最初の3月31日まで）の児童を養育している方	無	支給月　年６回 偶数月に２か月分の手当が支給されます。 支　給　額 ０歳～3 歳未満 （第１子、第２子）　15,000 円 （第３子以降）　30,000 円 ３歳～高校生年代 （第１子、第２子）　10,000 円 （第３子以降）　30,000 円	福祉課 （福祉担当） ＴＥＬ 731-2150

○ 子どもの医療費

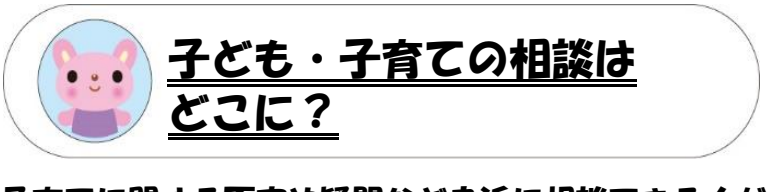
名　称	対　象　者	所得制限	内　容	連　絡　先
子ども医療	18 歳に達した年度末までの子ども	無	１医療機関当たり、入通院１日につき各 500 円以内（月２日限度）の一部自己負担額で受診（大阪府以外で受診した場合は申請により償還） １か月に支払った一部自己負担額の合計が 2,500 円を超えた場合は、超えた額を申請により償還	住民課 （保険医療担当） ＴＥＬ 731-3202

○ 障がいのあるお子さんのために

名　称	対　象　者	所得制限	内　容	連　絡　先
障がい児福祉手当	重度の障がいがあり常時の介護を必要とする 20 歳未満の方	有	支給月　年４回 ２月、５月、８月、１１月に３か月分を支給 支給月額　16,100 円	福祉課 （福祉担当） ＴＥＬ 731-2150
特別児童扶養手当	20 歳未満の心身に障がいのある児童を監護している父母または父母に代わって養育している方	有	支給月　年３回 ４月、８月、１１月に４か月分を支給 支給月額 特別児童扶養手当１級 56,800 円 特別児童扶養手当２級 37,830 円	福祉課 （福祉担当） ＴＥＬ 731-2150

ひとり親家庭のために

名　称	対　象　者	所得制限	内　容	連　絡　先
児童扶養手当	父または母と生計を同じくしていない児童（18歳に到達した年度末まで）を育成する養育者	有	支給月　年６回 ５月、７月、９月、11 月、１月、３月に２か月分を支給 支給月額 １人目　全部支給 46,690 円 一部支給 46,680 円 ～11,010 円 ２人目以降　１人増えるごとに 全部支給　11,030 円 一部支給　11,020 円 ～5,520 円を追加	福祉課 （福祉担当） ＴＥＬ 731-2150
ひとり親家庭医療	ひとり親家庭の18 歳に到達した年度末までの子と、その子を監護する父、母または養育者	有	１ 医療機関当たり、入通院１日につき各 500 円以内（月２日限度）の一部自己負担額で受診（大阪府以外で受診した場合は申請により償還） １か月に支払った一部自己負担額の合計が 2,500 円を超えた場合は、超えた額を申請により償還	住民課 （保険医療担当） ＴＥＬ 731-3202



子ども・子育ての相談はどこに？

子育てに関する不安や疑問など身近に相談できる人がいないときや、専門的な相談があるときや、困ったことがあったらご相談ください。

子育てに困ったときの相談先

事　業　名	相　談　内　容	日　時	連　絡　先
子育て相談 子育てなんでも相談	子育てに関する悩みごと・心配ごとなどの相談を行っています。 ご希望により訪問やメールによる相談も行っています。 kosodate@town.nose.osaka.jp	平日８：30～ 17：00	地域子育て支援センター ☎734-0370
乳幼児の訪問指導	乳幼児の成長や発育・発達などの相談を保健師や管理栄養士が訪問で行っています。	平日８：30～ 17：00	健康づくり課 （健康管理担当） ☎731-3201
発達相談・作業療法 ことばの相談	心理判定員や作業療法士による発達相談や言語聴覚士によることばの相談等も行っています。	日程は個別に対応します。 ご相談ください。	
離乳食教室	離乳食の進め方や調理方法などの相談を管理栄養士が行っています。 離乳初期～中期・離乳後期～完了期の２コースに分けて行っています。	平日 10:00～ 11：00 ※要予約 （個別に案内）	
子育て相談	家庭・子育てでお困り等がありましたらお気軽にお問合せください。	平日８：30～ 17：00	子どもの未来応援センター（保健福祉センター） ☎731-2150
	子育てに関する悩みごと相談を行っています。	第２・４金曜日 10：00～ 11：30	能勢町社会福祉協議会 ☎734-0770
	ファシリテーター・幼児教育相談員・園指定の公認心理師の広域による子育ての悩みの相談を行っています。	随時	認定こども園 みどり丘幼稚園 ☎734-3200

【児童家庭相談】

18 歳未満の子どもの虐待、非行、障がいなどの相談や家庭の相談を行っています。
※随時受付
福祉課
（福祉担当）　TEL　731－2150
平　日　8：30～17：00
大阪府箕面子ども家庭センター
TEL　739－6170
平　日　9：00～17：45

【児童虐待通告窓口】

虐待を受けたと思われる子どもを発見した場合は、下記まで通告をお願いします。
※児童相談所虐待対応ダイヤル
TEL　189
24 時間 365 日対応　※通話料無料
※平日　8：30～17：00
福祉課（福祉担当）
TEL　731－2150
※夜間・休日
能勢町虐待防止センター
TEL　734－1080
大阪府　　TEL　295－8737

【　母子･父子･寡婦相談　】

大阪府では母子家庭、父子家庭、寡婦の皆さんに対して、就業や生活、子育てのことなどについて、子ども家庭センターの母子父子自立支援員が、相談や情報提供を行う等の支援を行っています。

場　　所	大阪府箕面子ども家庭センター（箕面市船場西 3-8-22）
時　　間	9：30～16：00（土日祝・年末年始を除く）
対　　象	能勢町にお住まいの母子家庭・父子家庭・寡婦等の皆さん
相談内容	就業支援相談、子育て生活支援相談、養育費相談、離婚前相談 母子・父子・寡婦福祉資金貸付相談等に関すること
費　　用	無料
連 絡 先	大阪府箕面子ども家庭センター　生活福祉課 TEL　737－6878　※相談専用ダイヤルです

出張相談を希望される方は
箕面子ども家庭センター（737－6878）
にご相談ください。

教育・保育給付認定制度とは？

就学前の子どもの教育・保育施設（認定こども園・保育所・幼稚園）の利用申込みには、教育・保育給付認定を受ける必要があります。

教育・保育給付認定制度とは？

認定こども園・保育所・幼稚園を利用する場合には、この認定を受けることが必要になります。認定の区分は次の 3 区分です。

認定区分	対象者	主な利用先
1 号認定	３歳以上のお子さんで、保育を必要とせず、教育を希望する方（教育と併せて一時保育を希望する方） （例）３歳以上で、両親のどちらかが専業主婦（夫）の場合など、家庭で保育を受けることができる世帯	みどり丘幼稚園 町外の認定こども園 幼稚園
2 号認定	３歳以上のお子さんで、『保育の必要な事由』（下記参照）に該当し、保育を希望する方 （例）３歳以上で、両親が共働き（またはひとり親で働いている）や病気などの世帯	みどり丘幼稚園 のせ保育所 町外の認定こども園 保育所
3 号認定	３歳未満のお子さんで、『保育の必要な事由』（下記参照）に該当し、保育を希望する方 （例）３歳未満で、両親が共働き（またはひとり親で働いている）や病気などの世帯	みどり丘幼稚園 （2 歳児のみ） のせ保育所 （0 歳児から） 町外の認定こども園 保育所

『保育の必要な事由について』

認定こども園・保育所での保育を希望される場合の保育認定（２号認定・３号認定）に当たっては、保護者が次の（1）保育に必要な事由に該当し、（２）保育の必要量に応じた区分を選択していただくことになります。

（1）保育に必要な事由

① 就労（フルタイム、パートタイム、自営、内職、農業など）
② 妊娠、出産（産前・産後８週目に当たる日の翌日が属する月の月末まで）
③ 保護者の疾病、障がい
④ 同居または長期入院している親族の介護・看護

⑤ 災害復旧
⑥ 求職活動（90 日間）
⑦ 就学、職業訓練
⑧ 虐待や DV のおそれがあること
⑨ 育児休業取得中に、すでに保育を利用している子どもがいて継続利用が必要である場合
⑩ その他、上記に類するとして町が認める場合

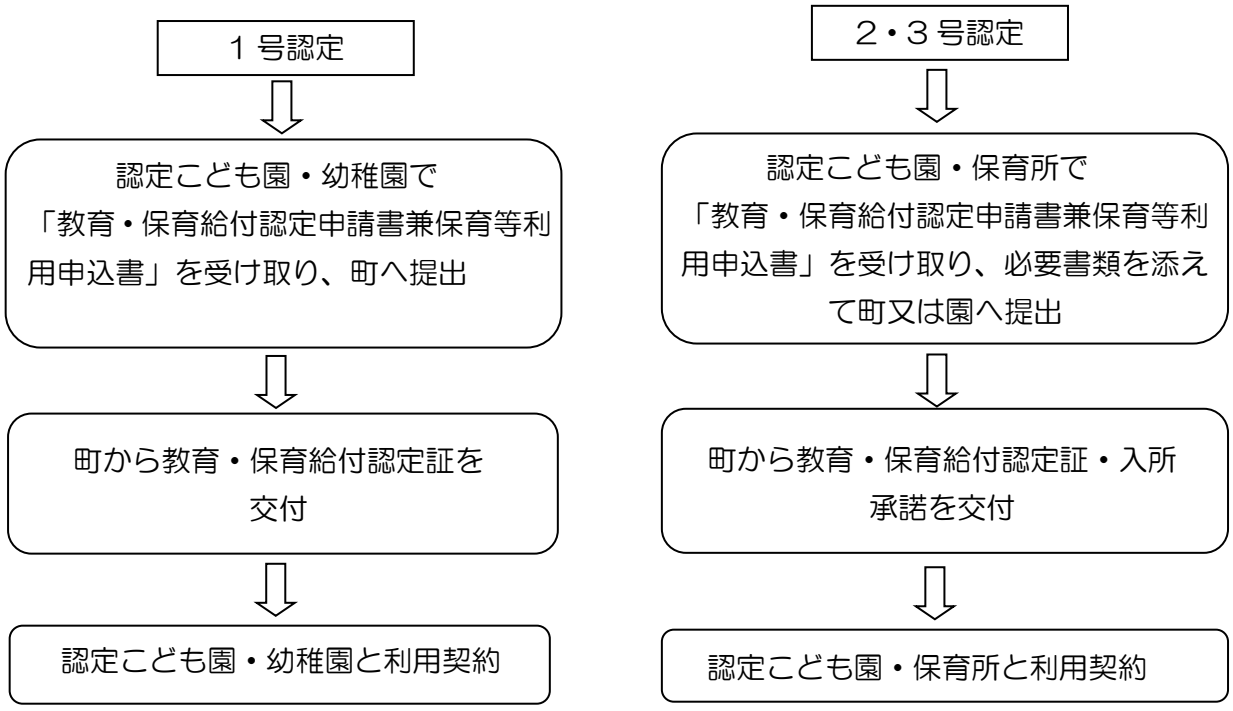
(2)保育の必要量に応じた区分

就労を理由とする利用の場合、次のいずれかに区分されます。

① 保育標準時間利用：月 120 時間以上の就労
施設利用可能時間は、就労形態により施設開所から閉所まで（11 時間を超える利用の場合、延長保育料をいただくことがあります。）

② 保育短時間利用：月 64 時間～119 時間の就労
施設利用可能時間は、最大８時間

『申請手続きの流れについて』



※みどり丘幼稚園における未就園児クラスへの入園については、直接お問合せください。また、町外の認定こども園・保育所・幼稚園の利用を希望される場合は、個別に福祉課までお問合せください。

※1 号認定のお子様については、別途、保育の必要性が認められる場合、認定こども園等の預かり保育事業の利用料が無償化される場合があります。
詳しくは、施設等利用給付認定しおりをご覧いただくか、福祉課までお問合せください。

保育料について

（1）　保護者が負担する保育料について

町内のみどり丘幼稚園・のせ保育所または町外の施設型給付を受ける幼稚園・保育所等を利用する場合、保護者の所得に応じ能勢町が定めた保育料（月額）をお支払いいただくことになります。

※第2子・半額　第3子以降・無料　　ひとり親家庭　第1子・半額　第２子以降・無料

◎1 号認定・2 号認定

単位：円

階層区分	令和７年度保育料（月額）
全階層	0

◎3 号認定

階層区分		令和７年度保育料（月額）	
		3 号（3 歳未満）	
		標準	短時間
1	生活保護世帯	0	0
2	市町村民税非課税世帯	0	0
3	市町村民税所得割課税 48,600 円未満	19,500	19,300
4	市町村民税所得割課税 97,000 円未満	30,000	29,600
5	市町村民税所得割課税 169,000 円未満	44,500	43,500
6	市町村民税所得割課税 301,000 円未満	61,000	60,000
7	市町村民税所得割課税 397,000 円未満	80,000	78,000
8	市町村民税所得割課税 397,000 円以上	82,700	79,200

※階層区分における市町村民税所得割課税額は、保護者の方の課税額の合計となります。
　両親が他の親族等に扶養されている場合は、その親族の方の課税額も合算します。

※年齢は４月２日時点の満年齢で区分します。

※町外の施設型給付を受けない私立幼稚園の保育料については、幼稚園にお問合せください。
　施設型給付を受けない幼稚園の保育料については、無償化の対象となる場合があります。
　詳しくは、施設等利用給付認定しおりをご覧いただくか、福祉課までお問合せください。

保育所とは？
町立のせ保育所の紹介

名　称	能勢町立のせ保育所
所在地	〒563-0361　　能勢町今西 25-1
連絡先	☎734-0079　　FAX734-0010
入所定員	120 名 （クラス定員 0 歳 15 人・1 歳 15 人・2 歳 15 人・3歳 20 人・4 歳 20 人・5 歳 35 人）
保育時間	開所時間　7：00～19：00 2・3号認定 ◎保育標準時間利用　7：00～18：30 ※延長保育有　18：30～19：00　200 円/回 ◎保育短時間利用　　8：30～16：30 ※延長保育有　　7：00～8：30　16：30～18：30　100 円／30 分 18：30～19：00　200 円／回
対象年齢	生後 57 日目～5 歳児
方針 （目標）	・のせ保育所では、心身共に健全で豊かな人間性を備えた子どもを育てていきたいと考えています。そのためには、家庭と保育所がお互いに連携し合うことが大切です。 保育教育目標 ✧　遊ぶの大好き とことん遊びに夢中になってほしい。お散歩・山あそび・川遊びなど、春・夏・秋・冬、毎日が発見の連続です。遊びから多くのことを学んでいきます。 ✧　食べるの大好き 食べ物を作ってくださった人に感謝して残さず頂きます。お米作り、クッキングなどを通して実体験で学んでいきます。 ✧　創るの大好き 製作・絵画・絵本・歌などを通して表現することを身に付けていきます。日本の伝統文化を大切にします。達成感や満足感を得る体験を重ねていきます。 ✧　みんな大好き 自分のことを好きになってほしい。そして、家族・友達・地域の人・動植物・のせを大好きになってほしい！いろんな人がいて言葉を交わすことで得られるコミュニケーション能力を身に付けて生きていく力を育てます。
特　色	・のせ保育所は、自然豊かな田園の中に位置し所庭で伸び伸びと活動できる保育教育環境です。日常の礼儀作法を身に付けるため茶道や、身体全体で表現する楽しさを味わえるよう和太鼓にも取り組んでいます。 ・給食は、所内調理で地産地消の食材を利用し離乳食（初期・中期・後期・完了・普通食）、アレルギー食にも対応した給食・おやつを提供しています。

※能勢町のホームページに「のせ保育所について」（入所手続きや、保育所紹介など）を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

幼稚園とは？
認定こども園みどり丘幼稚園の紹介

名　称	認定こども園みどり丘幼稚園　（幼保連携型）
所在地	〒563-0353　　能勢町柏原 62-2
連絡先	☎734-3200　FAX734-3262
入所定員	261 名　１号認定　132 人　２号・３号認定　129人（令和７年度）
保育時間	１号認定　　◎9：00～14：00 ２・３号認定　◎保育標準時間利用　7：30～18：30 ◎保育短時間利用　　9：00～17：30　　※19：00 まで延長あり
対象年齢	２歳～5 歳児
方針 （目標）	・幼保連携型認定こども園 教育・保育要領に準じ教育を進める中で、３歳児では生活の自立を目指した機能あそび、全学年で感性の発達を促す絵画指導、国際教育として『英語であそぼう』、健康な身体づくりへ体育あそび、水泳指導等、幼児の主体性を引き出し感じる保育をしています。 また、子どもたちが多面的に遊びを展開できるよう、自然を生かした環境をはじめ、豊かな施設・設備づくりに努めています。 ✧　感受性を豊かに 幼児は、周りのいろいろなものに影響を受け、吸収し人格形成をしていきます。 ✧　自立できる子どもに 同年代の子どもと接し、人間関係を育てることは、幼児にとって大切なことです。 ✧　健康なからだつくり 優しさも、賢さも、その基盤は健康な体です。
保育教育 施設の内容	四季のガーデン・栽培畑・英語で遊ぼう・ビオトープ 絵本のひろば（図書コーナー）・幼児専用温水プール
特　色	・幼保連携型認定こども園みどり丘幼稚園は、能勢町の中央、名月峠の頂上に位置し、町立のグラウンドや体育館に隣接した地にあります。（通園バス送迎有） 周囲は緑豊かな自然に包まれ、広々とした園舎・園庭で子どもたちが伸び伸びと活動できる教育環境です。 ・子育て支援　預かり保育（グリーンホーム）きめ細かく、子どもの感性に合わせた保育を実施、保育終了後と、春、夏、冬の休業期間中の子育て支援も行っています。

・ソニー教育財団プロジェクト園・平成２５年文部科学大臣より学校保健統計調査実施校に指定

※教育内容等、詳しくはホームページ http://www.sasayuri-midori.jp/にて情報公開しています。

病後児保育について

病後児保育室では、保護者の子育てと就労の両立を支援するため、病気やけがの回復期にある集団保育が困難な１歳児クラスから就学前児童のお子さんを一時的にお預かりし保育します。

１　事業内容

開室日時：月曜日～土曜日（祝日、12 月 29 日～翌年 1 月 3 日を除く）
午前 8 時～午後6時

料　　金：1日につき500円

開室場所：能勢町ふれあいプラザ2階　能勢町病後児保育室

住　　所：能勢町倉垣635番地

問合せ先：福祉部福祉課　731－2150

２　対象児童

町内に住所を有し、医師が、病気の回復期にあり、当面症状の急変が認められず医療機関による入院加療の必要はないが、安静の確保に配慮する必要があると認めた、保育を必要とする1歳児クラスから就業前の児童。

３　対象となる病気やけが

風邪やけがなど日常的にかかる病気

※利用できない症状

感染症の場合は利用に制限があります。入室の際に38℃以上の場合は、利用できません。

嘔吐・下痢・胃腸障害の場合で激しい腹痛や下痢などの場合は、利用できません。

４　利用方法

ご利用に当たっては、事前の登録、事前予約が必要です。詳しくはホームページをご覧ください。

５　利用当日の注意事項

申込書、診療情報提供書、薬の服薬が必要な場合は、「薬の説明書（処方箋）」を必ずお待ちください。

※利用当日に児童の体調等が悪化したときは、利用できない場合があります。

※給食の提供はありません。お弁当、おやつ、お茶などをお持ちください。

※昼食時の内服液、水薬、1回分に分けたものだけ預かります。

６　ご利用に当たっての注意事項

病後児保育は、治療行為ではありません。お子さまの症状が急変した場合は、保護者にお迎えのお願いの連絡をする場合があります。なお、医療機関を受診する必要が生じた場合は、保護者の同意を得ずに治療等を行うことがあります。受診にかかる費用は保護者負担となります。

また、同じ症状でも、悪化した場合は、利用を取り消す場合があります。

地域子育て支援センターでできること

地域子育て支援センターは、子育ての家庭をあらゆる面から支援する地域の拠点施設です。これからの時代を生きる子どもたちがいきいきと活動し、やさしくたくましく育ってほしいと思うのは、みんなの願いです。
地域子育て支援センターの事業を親子、ご家族で活用してください。

親　子　で　参　加	
事業名	**内　　容**
親子教室 **（ピンキールーム）**	未就園児の親子を対象に、保育士と一緒に遊んだり仲間つくりをしたり子育て相談に応じたりする教室です。年齢別のクラスに分かれ子どもの発育に応じた内容を用意しています。 月曜日：０歳児クラス　令和６年４月２日以降生まれ（生後６か月～） 火曜日：１歳児クラス　令和５年４月２日～令和６年４月１日生まれ 木曜日：２歳児クラス　令和４年４月２日～令和５年４月１日生まれ （各 15 組） ※令和７年度から通年での申込みになりました。参加希望の方は地域子育て支援センターにお電話いただくか、下記二次元コードからお申込みください。 開催時間：毎回午前 10 時～11 時半 開催場所：地域子育て支援センター（のせ保育所内） ※内容によって変更する場合があります。（８月はお休みです） 問合せ・申込み先：地域子育て支援センター （072-737-0370・午前８時半～午後５時・土日祝除く）
のびのびたいむ	就園前の子どもとその保護者を対象とし、保健師・保育士・管理栄養士と共に成長に必要な栄養や生活習慣等に関する知識の習得を目的として、実習や試食を通じて食育や子育てに関する知識や良好な親子関係を作るお手伝いをします。 実施日程　５月・７月・９月・１１月・１月・２月
子育て講演会	子育てに関するテーマで講師を招いて、人形劇や講演会を年３回程度開催します。ファミリー参加で、土日開催を予定しています。（参加費：無料）
リフレッシュデー	年２回子どもを預けてリフレッシュできるスペシャルデーです。

※全ての日程・時間・開催場所は広報や能勢町ホームページでお知らせします。

ピンキールーム２歳児クラス
能勢分校生との交流
（わくわく教室）

♪子育て講演会（シャボン玉ショー）

ピンキールーム

のびのびたいむ

親子教室(ピンキールーム)・のびのびたいむ・子育て講演会・リフレッシュデーへの参加については、申込みが必要です。
広報・能勢町ホームページ・能勢町公式 LINE で募集しますので確認してください.

一時預かり事業とはなんですか？

育児疲れで、ちょっと息抜きリフレッシュがしたい！」「急用で子どもを一緒に連れていけない」「自分が病院に行きたい」など、子どもを安心して預けるところとしてのせ保育所において週 3 回を限度として一時預かり事業が利用できます。（お子さんと同じ年齢のクラスでの預かり保育です。）

※地域子育て支援センターで事前登録が必要です。

≪対象≫

能勢町に住所を有する生後 57 日目～就学前児童

≪事前登録について≫

地域子育て支援センターで親子面談し、お子さまの健康状態を確認させていただき登録します。
（健診の結果も確認させていただくので、母子健康手帳をお持ちください）

≪受付時間≫

月曜日～金曜日　　8：30～17：00（土日・祝日・年末年始は受付できません。）

≪一時預かり事業の実施について≫

事前登録のうえ、利用される日の５日前（土日・祝日を除く）までに申込みをしてください。
（1 か月 12 日間、週３日が限度です。）

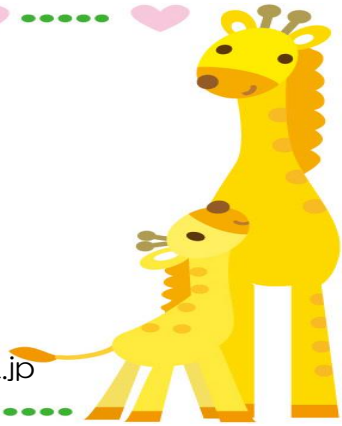
≪利用料金≫

半日　1,300 円（8：30～12：30）
1 日　2,600 円（8：30～16：30）
※昼食代は、（おやつも含む）別に 400 円かかります。
※乳児の場合は、ミルクと飲む回数分の哺乳瓶を持って来てください。
※年間５回（月に１回）無料でご利用いただけます。

≪保育場所≫

能勢町立のせ保育所

問合せ先
能勢町地域子育て支援センター
〒563－0361
能勢町今西 25－1
TEL：734－0370
FAX：734－0010
E-mail:kosodate@town.nose.osaka.jp



のせファミリー・サポート・センターとは？

子育てのお手伝いが必要なご家庭（依頼会員）に、お手伝いできる方（提供会員）をご紹介しています。また、両方を兼ねてできる方（両方会員）も登録されており、会員登録制による会員相互の援助活動を行っています。

会員の条件として

依　頼　会　員	生後２か月（生後５７日目）～小学校３年生までの方で、町内在住または在勤の方。
提　供　会　員	子どもの好きな方、育児支援に理解のある健康な方等。
両　方　会　員	依頼と提供の両方を兼ねてできる方。

援助（依頼）できる内容

☆保育所・認定こども園の送り迎え、開始前・終了後の預かり
☆学校の放課後・放課後児童クラブ（学童保育）の終了後の預かり
☆土・日・祝日などの預かり
☆保護者の病気や急用のときの預かり
☆その他、子育てに関する支援
※子どもを預かる場合は、原則として提供会員の家庭で預かります。
※援助活動は、早朝、夜間にわたることもありますが、宿泊は行いません。

あんしん！事前打ち合わせ

のせファミリー・サポート・センターのアドバイザーが立ち会って、事前打ち合わせを行います。（TEL７３４－０３７０　FAX７３４―００１０）

有償ボランティアで、基本時間　７：００～２０：００　　５００円／時間
　　土・日・祝日　上記以外の時間外　　６００円／時間

企業主導型ベビーシッター利用者支援事業

厚生年金適用事業所において、多様な働き方をしている労働者が就労のためにベビーシッターサービスを利用した場合に、その利用料金の一部または全部を助成する事業です。

利用対象

・利用者本人と配偶者が仕事のために利用したベビーシッターサービスが対象です。

対象者

・利用対象者：承認事業主に直接雇用されている労働者
・対象児童：乳幼児または小学 3 年までの児童

使用条件

・家庭内における保育や世話、ベビーシッターサービスによる保育施設への送迎（家庭と保育施設との間の送迎のみ）が対象です。
※使用できるベビーシッター事業者は、本事業の割引券等取扱事業者に限ります。

補助額

・対象児童 1 人につき 1 日（1 回）の利用料金が 2,200 円（最大 2 枚まで）以上のベビーシッターサービスに使用できます。

この事業を利用する場合、お勤めの企業から割引券を受け取る必要があります。詳しくは下記お問合せ窓口または各企業の担当者にご確認ください。

【割引券・管理サイトの操作方法に関するお問合せ】
サポートデスク　TEL089-900-2468（平日 10:00～17:00）

【ベビーシッター派遣事業に関するお問合せ】
公益財団法人全国保育サービス協会　TEL03-5363-7455（平日 10:00～17:00）

ブックスタート事業について

「ブックスタート」とは？

「ブックスタート」は乳幼児健診（４か月健診）に参加した全ての赤ちゃんと保護者に、絵本の入ったブックスタートパックをプレゼントする運動です。イギリスで始まったこの運動、キャッチフレーズ（Share books with your baby）が表現するように、本を通じて赤ちゃんと保護者が楽しいひとときを分かち合うことを応援する運動です。

能勢町では、４か月児健診の待ち時間を利用して「朗読の会」声の宅配便さんが赤ちゃんと保護者に絵本の読み聞かせとブックスタートパックをプレゼントします。「４か月の赤ちゃんに、絵本はまだ早い・・・？」と言う方もおられるかと思いますが、家族の方に絵本を読んでもらって、ゆったりした時間を持つことで赤ちゃんもリラックスでき、楽しい気分になります。

ブックプレゼントとは？

満１歳から満６歳までの子どもを対象に絵本を１冊プレゼントしています。

（対象者）　能勢町在住の就学前児童（対象者の誕生月の１日に能勢町に住民登録があること。）

（申込方法）申込受付は誕生月前後２か月までです。申込み用紙の絵本リストから１冊を選び、必要事項を記入のうえ地域子育て支援センターまたは保健福祉センターに提出してください。

問合せ・・・能勢町地域子育て支援センター

ＴＥＬ：734−0370　　ＦＡＸ：734−0010

≪令和７年度絵本リスト≫

【1歳～2歳向け】	【2歳～3歳向け】	【3歳～4歳向け】
・おやさいとんとん	・おしくら・まんじょう	・みんなで！どうろこうじ
・はぐ	・うんちでるかな？	・ピヨピヨハッピーバースデー
・りんごくんがね	・パンどろぼう	・だるまちゃんとてんぐちゃん
・わにわにのごちそう	・こわめっこしましょ	・オレ、カエルやめるや
・ノンタンいたいのとんでけ～	・ずかん・じどうしゃ	・ぐりとぐら
【4歳～5歳向け】	**【5歳～6歳向け】**	**【6歳～向け】**
・ぽんたのじどうはんばいき	・こんたのおつかい	・おしいれのぼうけん
・からすのパンやさん	・しりとりのだいすきなおうさま	・あめのもりのおくりもの
・おむすびさんちのたうえのひ	・どろぼうがっこう	・どうぶつはやくちあいうえお
・ちょっとだけ	・なぞなぞのみせ	・どんぐりむらのぱんやさん
・バナナじけん	・パンダ銭湯	・みえるとかみえないとか

育児サークルに入るには

みんなで一緒に
遊びましょう！

能勢町では、町内で活動されている育児サークルへ活動場所として公共施設を無料で提供しています。「サークルを立ち上げたい」という応援も行っています。

サークル名　：『　やんちゃ　』
活動日・時間　：毎週水曜日　10：00～11：30
活動場所　：地域子育て支援センター等
会員数　：5組（令和6年度）

友だち作り、外遊び、自由遊びを中心に親子で交流しながら遊んでいます。
親同士の情報交換の場にもなっています。
いつでも参加できますので、ぜひお友だちを誘って遊びにきてください。

みんなおいでよ遊ぼうね！

親子で出かけられる楽しい場所を教えて

名　称	所　在　地	お　す　す　め　ポ　イ　ン　ト
一般開放① のせ保育所 所庭開放	能勢町今西 25－1 ☎734-0370	のせ保育所の所庭を開放しています。 月曜日～木曜日　13：00～15：00 （８月・祝日・行事のある日・雨の日・年末年始は開放なし） ※事前にご連絡をお願いします。
一般開放② 地域子育て 支援センター	能勢町今西 25－1 ☎734-0370	のせ保育所内に併設し、小さいお子さん用のオモチャや絵本がたくさんあります。 金曜日 13：00～15：00 （祝日・保育所の行事のある日・年末年始は開放無し） ※事前にご連絡をお願いします。
一般開放③ 保健福祉センター プレイルーム	能勢町栗栖 82-1 ☎731-2150	広いフロアの中で、ボールプールやオモチャをたくさん用意しています。寒い冬は、床暖房で暖かいお部屋です。 （利用日は、能勢町のホームページでお知らせします。）
子育てサロン 「にこにこ」	能勢町宿野 114 ☎734-0770	すてきな笑顔を待っています。育児の悩みや不安、楽しさを語り合う交流の場としてご参加ください。（毎月第２・４ 金曜日 10：00～11：30）
生涯学習 センター図書室 「おはなしかい」 「としょしつまつり」	能勢町大里 178-2 ☎734-3365	【おはなしかい】子どもたちの年齢に合わせた絵本・紙芝居を読み聞かせします。（赤ちゃんから小学校低学年まで） 毎週土曜日 11：00～11：30 【としょしつまつり】人形劇や遊びのコーナー、本のリサイクル市など、盛りだくさんです。 （11 月３日（月・祝）10：00～15：00）

兵庫県立 一庫公園	川西市国崎字知明 1-6 ☎794-4970	一庫ダムに隣接する山の中の広大な公園です。森の広場でおもいっきり体を動かし遊びませんか。夏は水遊びも楽しめます。お弁当を持って一日ゆっくりと過ごせます。
伊丹スカイパーク	伊丹市森本 ７丁目 1-1 ☎772-3447	飛行機の離発着がすぐ近くで見ることのできる広い公園です。みんなが楽しめる遊具もあり、一日たっぷりと遊べます。駐車場（有料）もあります。
猪名川町 ふれあい公園	猪名川町白金 １丁目 74-8 ☎766-8705	かわいい猪名川町のマスコット「いなぼう」の石像が出迎えてくれる猪名川町で一番広い公園です。園内には図書館もあり親子でくつろぐのに最適な公園です。近くには、大型商業施設もあり遊んだ後はお買い物もできます。

※詳細は各施設にお問合せください

夜間・休日の医療機関を知りたい

医　療　機　関　名	診　療　科　名	診　療　受　付　時　間	住　所・電　話　番　号
豊能広域 こども急病センター	小児科 （中学生以下）	【平日】 18：30～翌朝６：30 （診療開始は 19：00～） 【土曜日】 14：30～翌朝６：30 （診察開始は 15：00～） 【日曜日・祝日・休日・ 年末年始 12/29～1/3】 ８：30～翌朝６：30 （診察開始は９：00～）	箕面市萱野５丁目１番 14 号 ＴＥＬ 729－1981
池田市立休日 急病診療所	内　科 小児科	日曜・祝日・年末年始 ９：00～正午 13：00～16：00 （受付は各々の30分前まで）	池田市城南３丁目１番 18 号 ＴＥＬ 752－1551

≪救急安心センターおおさか≫

（＃7119）

短縮ダイヤル/携帯電話・PHS
プッシュ回線

24 時間
365 日体制

迷わず１１９番へ

（06－6582－7119）

全ての電話でご利用できます

こんなときは

- ●病院に行った方がいい？
- ●応急手当の方法は？
- ●近くの救急病院はどこ？
- ●救急車を呼んだ方がいい？

◎緊急性の高い相談には、救急車が直ちに出動します。
◎お薬に関するご相談や育児相談などには対応できませんので、ご理解をお願いします。
◎救急安心センターおおさか事業は、大阪府内全 43 市町村の共同運営により実施しています。

この情報誌は令和７年４月現在の情報を掲載しています。
今後、制度改正等により手当額等実施内容が変更となる場合があります。
詳しくは、担当窓口へお問合せください。

発行

能勢町地域子育て支援センター

〒563－0361

能勢町今西25－1

TEL：734－0370

FAX：734－0010

E－mail：kosodate@town.nose.osaka.jp

memo